

教科 図画工作科	学年 第6学年
----------	---------

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
絵のお話でプレゼント	4	知 絵でお話が伝わるように形や色を工夫する。	グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 描画材料を活用し、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思 形と色でどのように表すか考える。	形や色などをもとに、自分のイメージをもちながら、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 表し方について話し合い、友達と協力して絵に表すことをたのしむ。	つくりだす喜びを味わい、グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
いつもの学校が変身	2	知 これまでに使った材料を使って、つくり方を工夫する。	見慣れた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。 材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方など活動を工夫してつくっている。
		思 場所の特徴を生かして、アイデアを考える。	異なる材料や場所との組み合わせから表したいものを見つけ、どのように活動するか考えている。 自分や友達の活動の造形的なよさや表現の意図を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 友達と力を合わせて活動をたのしむ。	友達と力を合わせて活動する喜びを味わい、場所を変身させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
紙が奏でる形と色のハーモニー	2	知 色画用紙の切り方や組み合わせ方を工夫する。	紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさなどを理解している。 色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思 色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色から、表したいことを考える。	形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色のよさを味わう。	つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
木と金属でチャレンジ	8	知 材料の特徴を生かしたつくり方を工夫しよう。	異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫している。
		思 木と金属を組み合わせる表したいものを考えよう。	異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。
		学 作品を飾ってたのしもう。	異なる材料の組み合わせの面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準
不思議なとびらのむこうには	4	知	表したいことが伝わるように、表し方を工夫する。	身近なものを不思議な扉として表すことを通して、二つの世界の形や色の造形的な特徴を理解している。 表したい二つの世界を表す描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思	不思議な扉からイメージを広げて表したいことを見つけ、その世界の形や色、構成など、どのように表すか考えている。	材料や場所の特徴や組み合わせから発想し、「入り口」という言葉からイメージを広げながら活動したいことを考えている。 身のまわりのものや友達の作品を鑑賞することから、造形的なよさや表現の意図を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		学	二つの世界を組み合わせることを楽しむ。	つくりだす喜びを味わい、二つの世界を描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
すかして重ねて わたしの光	4	知	紙の切り方や組み合わせ方などを工夫する。	LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせから、光と影の美しさや奥行きを理解している。 LEDライトや紙の特徴を生かして、紙の切り方や組み合わせ方などを試しながら、表し方を工夫して表している。
		思	光を通した感じから、つくりたいランプを考える。	紙の透かし方や重ね方を試しながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品から、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学	ランプをつくり、みんなで飾ったの楽しむ。	光と影の美しさを味わいながら、ランプをつくったり友達と飾ったりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。
ためして刷って広がる思い	4	知	スチレンボードの特徴を生かして、表し方を工夫する。	版による表現を通して、形や色の組み合わせと、そこから生まれるバランスや色の鮮やかさを理解している。 版による表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫して表している。
		思	版をつくったり刷ったりしながら表したいことを考える。	さまざまな方法を試しながら自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品から表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学	思いついた表し方をいろいろ試して、スチレンボード版画を楽しむ。	版による表現方法のよさを味わい、スチレンボード版画に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
白くなったら見える世界	6	知	材料の固め方や置き方を工夫する。	液体粘土で固めてできた形の組み合わせをいろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。 液体粘土で固めた材料の特徴を生かして、置き方や表し方を工夫して表している。
		思	液体粘土で白くした形から表したいことを考える。	液体粘土で白くした形の組み合わせをいろいろな角度から見ながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
		学	自分や友達の作品のよさを味わう。	液体粘土や身近な材料の手触りや変化を味わい、白く固めた形から思いついた世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
わたしのふたつの気持ち	4	知	表したいことが伝わるように、描き方を工夫しよう。	気持ちを表現する活動を通して、形や色の組み合わせやバランスを理解している。 表したい感じに合わせて材料や用具を活用し、表し方などを工夫して表している。
		思	行きたい場所や時間から表したいことを考えよう。	気持ちに自分なりのイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 友達の作品を鑑賞することを通して、表現の意図や特徴を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学	友達や自分の表現を味わい、たのしもう。	心を開いて自分の気持ちを表現するたのしさを味わい、二つの気持ちを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
墨や筆の技 水墨画の世界へ	2	知 墨や筆の技や水墨画の特徴に気づく。	雪舟の『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる形や色など、水墨画の造形的な特徴を理解している。
		思 墨や筆のいろいろな技から、作品のよいところを考える。	『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 話し合いながら、墨や筆の技をたのしむ。	気づいたことや感じたことを話し合うことから、自他の感じ方の違いを味わい、鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
墨の達人	2	知 墨のよさや特徴を生かして表し方を工夫する。	墨で描くことを通して、にじみやかすれ、動きやバランス、色の感じなどを理解している。 表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。
		思 墨の濃さや用具でできる形などから表したいものを考える。	墨の技法や用具によってできる形の感じなどから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 自分や友達の仕事の工夫したところ、表し方の違いやよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 墨で描くことをたのしむ。	墨のよさを味わい、墨で描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
わたしはデザイナー 12さいの力で	8	知 材料の使い方やつくり方を工夫しよう。	板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。 これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。
		思 使う場面を思い浮かべて入れ物を考えよう。	用途をもとにつくりたいもの発想し、どのようにつくるか考えている。
		学 生活の中で使える入れ物をたのしくつくろう。	生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。